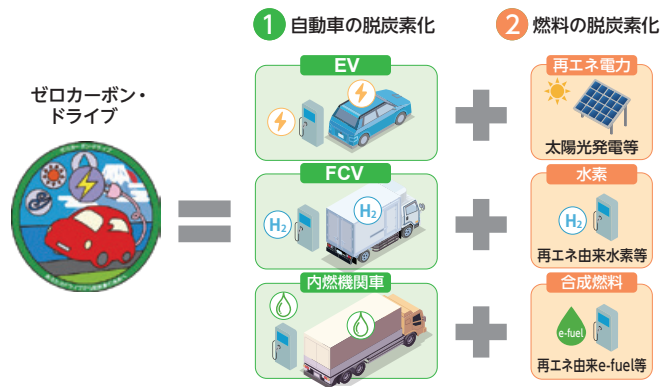


ゼロカーボン・ドライブの概要

環境省では、①自動車の脱炭素化と②燃料の脱炭素化を組合せ、走行中の CO₂ 排出量をゼロとするゼロカーボン・ドライブ（以下、ゼロドラ）を推進しています。

具体的な取組として、①自動車の脱炭素化では、EV や FCV といった次世代車の普及、②燃料の脱炭素化では再エネ電力や再エネ電力由来水素の利用拡大に向けた、普及啓発や補助事業を実施しています。



▲ゼロカーボン・ドライブ概要

詳細はゼロドラHPへ！



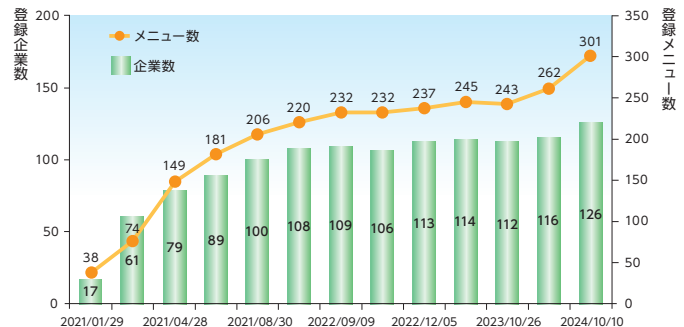
EVの普及と再エネ利用の拡大によるゼロドラの支援

ゼロドラ支援の一環として、4年間の再エネ 100% 電力の調達（②燃料の脱炭素化）を条件に、EV 等の次世代車の購入（①自動車の脱炭素化）に対し、補助金を交付いたしました※1。

また、消費者が再エネ 100% 電力を簡単に選択できるように、**環境省では再エネ 100% 電力メニューの認定・リスト化**を実施し、現在は 126 社 301 メニューが公表されております※2。

※1：令和2年度実施

※2：2024年10月10日時点



▲再エネ電力メニュー数及び登録企業数推移

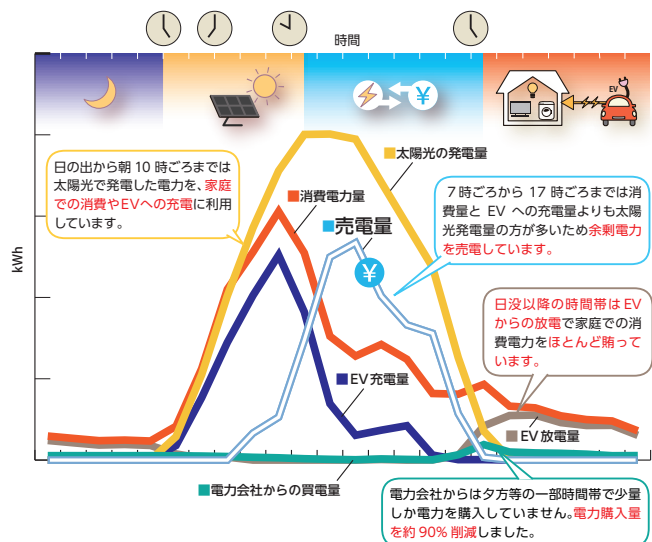
詳細は環境省HPへ！



ゼロドラを実践する皆様へのアンケート・ヒアリング結果

ゼロドラを実践する皆様に、EV の活用実態や実施した感想に関するアンケートやヒアリング調査を行い、太陽光発電、EV、V2H※3 をセットで導入されている方のご自宅における電力需給や生活の様子をまとめました（右図）。その結果、日中は太陽光発電の余剰電力を EV に充電し、夜間は EV から自宅へ放電するといった生活を送ることで、買電量が少量になることが分かりました。このように、太陽光発電、EV、V2H※3 を組合せると、**CO₂ の削減だけでなく、電気料金の大幅な削減にも効果**があると考えられます。このほか、EV 利用に関わる様々なアンケート結果等もゼロドラ HP に掲載していますので、ぜひご覧ください。

※3：Vehicle to Homeの略、EV等から電力を自宅へ放電する機器



▲ゼロドラを実施する方の電力需給のグラフ

詳細はゼロドラHPへ！



ポイント付与によるエコドライブの促進

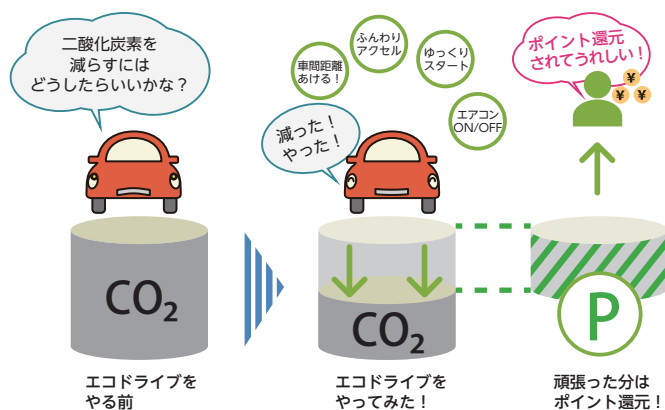
Let's
ゼロドラ!!

ポイント付与によりエコドライブを促す事業を実施

環境省では、自動車由来 CO₂ 排出量の削減を進めるため、ポイント付与によるエコドライブ推進事業を実施しました※1。

具体的には、エコドライブ実施前 1 か月の平均燃費／電費から実施後の平均燃費／電費を引いたものに、走行距離を掛け合わせたものを **CO₂ 削減量とし認定し、その量に応じたポイントを還元**いたしました。

※1：令和3年度～令和5年度実施

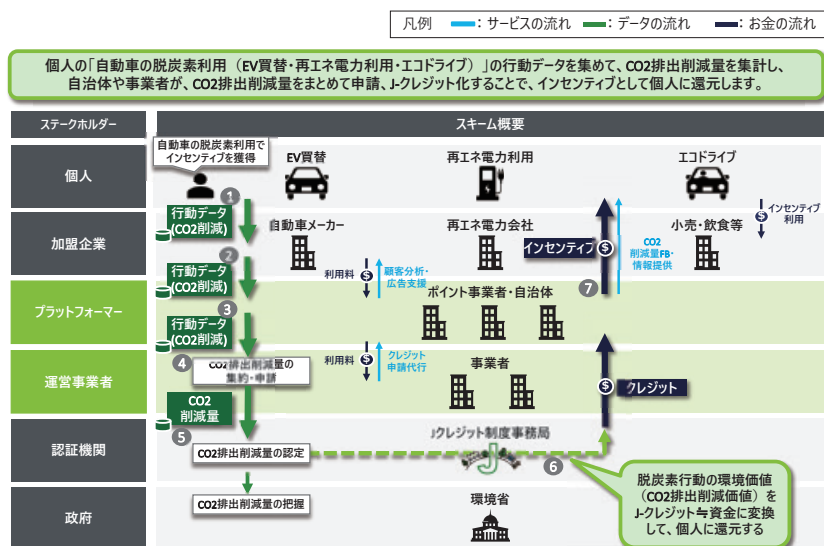


▲エコドライブによるCO₂削減イメージ

持続的なポイント付与スキームを構築

付与するポイントの原資を補助金に頼らない持続的なものとするため、**エコドライブで得られた CO₂ 削減量を J-クレジットとして販売し、ポイントの原資とするスキーム**を大手ポイントマーケティング会社と共に構築しました。

エコドライブのデータ収集を行う加盟企業、データをクレジット化する認証機関、クレジットをポイントにするプラットフォーム等のご協力のもと、CO₂ 削減量のポイント化を実現しました。



▲構築したポイント付与スキーム

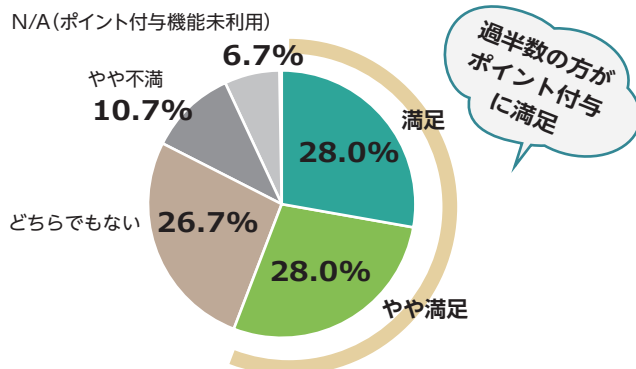
詳細はゼロドラHPへ！



ポイント付与により満足度の高いエコドライブが実現

ご参加いただいた皆様へ、ポイント付与によるエコドライブの促進に対する満足度をお伺いしました。その結果、エコドライブ実施による CO₂ 削減量に応じたインセンティブ付与に対して、**過半数以上の方々に満足**いただけました。このように、ポイント付与はエコドライブの実施等、行動変容を促すことに有用な手段であることが明らかになりました。

CO₂ 削減量に応じたポイント付与に対する満足度



▲参加者へのアンケート結果

ポイント付与による CO₂ 削減行動促進事業にお取組の際はご参考になしてください！